

小国高校

vol 175

2012.6

ジャーナル

聞き書き甲子園



齋藤香穂(2年2組)が昨年度1年間にわたり取り組んできた、「聞き書き甲子園」の修了証書がこのたび届きました。本人は「一年にわたり取り組んだ活動から学んだことはとても大きく、これからの高校生活におおいに役立てていけるものばかりでした。」と感想を述べています。

3月に東京で行われたフォーラムの様子



聞き書き甲子園卒業生

「聞き書き甲子園」は昨年で10回目を迎えましたが、この間、全国で参加した高校生は延べ約1000人を数えます。小国高校では、過去下記の6名が参加しました。

小国高校生の聞き書き甲子園の採用年度とレポートタイトル

第10回（平成23年度）	齋藤 香穂
杉森の元、苗木づくり（苗木づくり）	
第9回（平成22年度）	齋藤 麻未
人生をかけた蕨栽培（山菜栽培）	
第6回（平成19年度）	見川 祥
森と共に生きる、匠の技（吊し切り）	
第5回（平成18年度）	伊藤 寿範
伝承を受け継ぐ俺の和紙（紙漉職人）	
第1回（平成14年度）	渡部 梢
三百年の伝統を守り続ける男（猟師）	
第1回（平成14年度）	舟山 知佳
～大自然とともに生きる～（腐匠）	

なお、紹介したレポートは【NPO法人・共存の森ネットワーク事務局】が運営するホームページで閲覧可能となっています。

聞き書き電子図書館 <http://www.kyouzon.org/library/>